

# 陽はまた昇る



## タスキをつなぐ

タスキを手渡すこと

これには目に見えない力が宿っています

猪俣英希 / 元・箱根駅伝選手

## 母校訪問駅伝、頑張りました！

- 僕は1年1組の重要な役割、20区ランナーのアンカーとして走りました。1区から19区まで一生懸命走って学年1位で繋いでくれたタスキを受け取り、足羽一中まで走るのはすごく緊張しました。けれど、学校で応援してくれた六条小のみんな、そして走っている途中で応援してくださった地域の方々、ずっと後ろで元気づけてくれた伴走のおかげで最



後まで走り抜くことができました。

一中に入った時は一中生、生徒の保護者、先生が迎え入れてくれて最後にはへとへとだったにもかかわらず、自然と体が動いてしまいました。ゴールしたらみんなにもみくちゃにされました。「やったー！」や「1位だー！」と1年1組の喜びの声、表情がたくさん見られました。結果的に僕がヒーローみたいに扱われたけれど、僕だけじゃなくて、1年1組のみんなが頑張った学年1位なので、僕は1年1組のみんなに感謝しています。この母校訪問駅伝は本当に本当に楽しかったです。(1組 走者)

- 僕は母校訪問駅伝を走って、負けてしまったけど、すごく楽しくてやりがいがある、すごく楽しい行事だと感じました。クラスの間も仲が深まり最高に楽しかったです。来年は勝てるように頑張りたいと思いました。(3組 監督)
- 20区の途中で、3年生に抜かされてしまって悔しいです。来年は上の学年の人や後輩にも負けられないようにトレーニングして頑張りたいです。(2組 アンカー)
- 僕は母校訪問駅伝で6区を走りました。体育の小回りの練習以外でも、放課後に家の周りをたくさん走って練習しました。本番は、仲間とタスキを繋いでいくからとても楽しかったです。走っている時もクラスの仲間が自転車で応援してくれてとても嬉しかったです。僕たちのクラスは優勝できなかったけどみんなで最後までタスキを繋ぐことができてよかったと思いました。(3組 走者)
- 僕たちは、学年一位という目標を立てて練習しました。体育では気合を入れるため声かけを頑張りました。当日も円陣を組んで頑張りました。そして優勝できました。とても嬉しかったです、ただ僕は抜かれてしまったので、来年は痩せて区間新記録を叩き出します。(1組 監督)
- 9区の時誰も抜けなくて悔しかったです。来年はまた9区を走ってぜったいに一位になります！(2組 エース)



※感想後の個人の名称(役割)は「自称」です(笑)

### 足羽第一中学校 公式 Instagram



学校の様子を紹介しています。  
ぜひご覧ください。

[「Asuwa-1 Official Instagram」](https://www.instagram.com/Asuwa-1)

### ■ ご意見・ご感想を お待ちしております。

右 QR コード(アドレス)から、  
ご記入いただくと幸いです。

<https://forms.office.com/r/fG1HabJDE>

